

冷泉写真帖



顔面シリーズ第3弾「夏の顔」

*冷泉写真帖は、シュールでぶぶっと笑っちゃうような投稿写真コーナー。みなさまのステキ写真投稿をお待ちしています!応募先は冷泉荘事務局まで!

今月の投稿者・タイトル:下條康弘さん[キュースタ]



「引力の間」 シェアデザイナー・下野弘樹さんの スイーツな日々

日本酒界のスイーツ

そろそろ冷酒が美味しい季節になってきました。ビアガーデンもいいですけど福岡にも美味しい日本酒たくさんあるのでぜひ!

その日本酒の中で女性に人気が高いのが宮城県の一ノ蔵のスパークリング日本酒「すず音」です。人気の秘密は低アルコール(5%)、飲みやすい甘酸っぱさ、可愛らしいボトルデザインです。

甘さを表す日本酒度(大きいほど辛口)の平均が-5~-+20ぐらいですが、すず音は何と-70~-90とまさに日本酒界のスイーツと言っても過言ではありません。

宮城県は被災地の1つでもあるので復興の気持ちも込めて、すず音で夏を涼しく過ごしてみてはいかがでしょうか。

酒民党员である、まちづくり屋さんに聞く!

まち in 酒話

塩とお酒と



暑い夏。ちょっと歩くだけで汗びっしょりです。そんな夏に大切なのが、塩分の補給。この塩分

が不足しすぎると、倦怠感や疲労感を引き起こし、食欲不振や精神不安を招いてしまいます。取り過ぎも心配ですが、不足しないよう気を付ける事も大切です。最近は塩味の飴などもあるので、持っていくと良いですね。

冷泉莊 プロデュース
スペースRデザインの
レトロビルこばなし

永遠の乙女たちへ☆

まるで少女漫画のようなタイトル(笑)そんな夢の世界が現実に♪女性はいくつになっても“かわいい”ものへの飽くなき追求はやみません♪そんな“かわいい”が集まったお部屋が6月26日「天神パークビル」に生まれました!その名も『乙女の小部屋』。冷泉荘では「あおぞら市」の主催でおなじみ「9sta」さんプロデュース!

約16m²(=4.8坪、10畳分くらい)のまさしく小部屋。ここを4つに区切り、ネイルやエステ、占い、雑貨屋さんなどなど小部屋ながら、かわいいボリューム満載の日替わりショップ。すごいのは、商業ビルの中と思えないお部屋のかわいさ。1区切りごとに名前があつて、それぞれイメージする架空の女の子の名前がついています♪「ルーシー・ピンク」「ベッキー・ブルー」「ジェニファー・グリーン」「ステファニー・ゴールド」。同じ小部屋に共存しているとは思えない独自の世界観にびっくり。場所は昭和通り沿い。乙女の小部屋はこちら…♪



貸屋さんなどなど小部屋ながら、かわいいボリューム満載の日替わりショップ。すごいのは、商業ビルの中と思えないお部屋のかわいさ。1区切りごとに名前があつて、それぞれイメージする架空の女の子の名前がついています♪「ルーシー・ピンク」「ベッキー・ブルー」「ジェニファー・グリーン」「ステファニー・ゴールド」。同じ小部屋に共存しているとは思えない独自の世界観にびっくり。場所は昭和通り沿い。乙女の小部屋はこちら…♪

<http://www.facebook.com/otomenokobeya>

みよし あさこ
(吉原住宅有限会社 WEB・グラフィックデザイナー)



ラウレア・ヨガ&ピラティススタジオの
笑顔になれるココロYOGA



リバースナマステ 手を後ろに組むポーズ

チャクラをご存じですか?チャクラとは中枢神経に影響するエネルギーポイントです。からだ中に無数にあります。特に大きな7つのポイントをチャクラと呼びます。このチャクラのエネルギーが不足したり、活性化されなくなると、肉体、精神に不調をきたします。

肩甲骨の間に手を回すのですが、手をつなぐだけでも大丈夫、もし手を繋げなかつたら少し猫背気味ですね。胸を開くのは大事なことです。なぜなら胸のチャクラはアナハタチャクラと言い、思考や感情を言葉にするのを助けコミュニケーションや自己表現に役立てます。

声帯、気管支、肺などを管理し、甲状腺を通じて、新陳代謝に関する役割を持っています。感情表現にも影響します。ここが機能しないと、自分に自分が持てなかつたり、社会性がなくなります。また愛のチャクラとも言われています。愛情たっぷりの人を引き寄せつことのできるチャクラです、いつも胸を張り元気よく日常生活を過ごていきましょう。

hitoyo [aulea studio ヨガ&ピラティス]



自転車の旅を楽しむレンタサイクル&ツアー「福チャリ」

福岡のまちをポタリング♪
SOZOX TravelDesign 福チャリ

インドは好きか?嫌いか?

「滝のようない」という比喩がこれまでに的確な状況はこれまでにない。のけから汚い話してごめんなさいだが、そう、インドでのダイアリーアだ。

ネパールからインドの国境を越えた瞬間、ついさっき食べたチキンカレーもどきのせいか腹の中で雷が鳴り出した。目的地まで6時間のバス旅。インドのバスが時間通りに着くなどとは夢にも思っていなかったが、ゴロゴロの状態なのでスムースに事が運ぶことをただただ神に祈り続ける。

でもやっぱリンド。何度も何度もバスが故障しては修理のため立ち往生。でも実はこれがよかった。ショットを止まってくれるのでその間バスを降りて野○○が出来るのだった。街中だろうが気にしちゃいられない。回りを良く見ると…インド人もみんなしゃがんでるではないか。そうかこれはインドでは当たり前なんだ。

印度でももちろんレンタサイクルに乗ってみた。ところは南インドのハンビ。14~16世紀ヒンドゥ教の王国



ヴィジャヤナガラの首都として大いに栄えた街だ。

気温は45度とトンデモない暑さだが、遺跡は面白い。北インドと比べて南インドの人々はとても人懐っこくて、家族連れやら子供やらおばさんやらが、どんどん話しかけてくる。開口一番、「What's your name?」挨拶で握手をするのだが、握った手を離すことなくしゃべり続ける。オジサンと手をつないだまま街を歩くことも何度かあった。こんな日本の日本人が大いに気になるが、印度だからか全てが許される。

南インドは最高だな~と思っていたら、この後トンデモない事態が続くことになる。さすが印度!(次回に続く)

[写真1] 汽車内でチャイ(紅茶)を売る少年たち。カメラの前では陽気な笑顔だけど、仕事中は真剣。右の少年は父親と弟を亡くして母親と二人暮らしか。もっと撮って!と次々ポーズを決めてくれた。

[写真2] 暑いのですぐ喉がカラカラ。さとうきびジュースがうまい!

[写真3] インドチャリはなかなかのものでした。福チャリも負けてられないぜ

[写真4] ハザーラ・ラーマ寺院。耳をすますとかつての栄華が聞こえてきそう

[写真5] 子供たちの笑顔にはほんと癒される

[写真6] 宮廷にある庄園の象舎。インド神話で象は世界を支える存在だ

[写真7] 聖なる象に頭をなでなでしてもらいました



酒民党员である、まちづくり屋さんに聞く!

まち in 酒話

塩とお酒と



暑い夏。ちょっと歩くだけで汗びっしょりです。そんな夏に大切なのが、塩分の補給。この塩分

が不足しすぎると、倦怠感や疲労感を引き起こし、食欲不振や精神不安を招いてしまいます。取り過ぎも心配ですが、不足しないよう気を付ける事も大切です。最近は塩味の飴などもあるので、持っていくと良いですね。

カクテルにグラスの縁に塩を付けるスノースタイルという手法がありますが、この手法、日本ではグラスの縁全てに塩を付ける事が多いのですが、ヨーロッパなどでは塩が口に触れるのが苦手な人が多いため半分だけ付ける事が多いようです。スノースタイルのカクテル、ソルティドックはウォッカとグレープフルーツジュースを使った一杯です。

グレープフルーツには疲労回復や食欲増進の効果もあります。夏バテしないように、すっきりしたソルティドックで、塩分とリラックスを手に入れてはいかがでしょうか?

まこと [SOZOX/福チャリ]